

## 会 議 結 果 報 告 書

会 議 名 称	政策会議	
日 時	令和6年7月17日(水) 午後1時57分～午後2時18分	
場 所	本庁舎3階3A会議室	
出席者	出 席	市長、内田副市長、高橋副市長、教育長、政策部長、総務部長、都市部長
	事務局	総合政策課長、課長代理(政策調整担当)、担当秘書課長

議題：秦野市国民健康保険条例の一部を改正すること等について	
担当部課等	福祉部 国保年金課
説 明 者	福祉部長、国保年金課長、課長代理（国民健康保険担当）
提 案 理 由	付議事案書「目的・必要性」のとおり
決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり
会 議 経 過 (説明・意見等)	<p><b>【説明】</b> 資料に基づいて説明。</p> <p><b>【質疑及び意見等】</b></p> <p>問. 秦野市における国保加入者の紐付け率は55.7%とあるが、他自治体と比較してどの程度か。</p> <p>答. 社会保険加入者も含む保険加入者全体で見た場合、全国的な紐付け率は60%弱である。</p> <p>問. 令和3年度からマイナンバーカード保険証利用登録サポートを行っているが、紐付けに結び付いているか。</p> <p>答. 戸籍住民課と連携して、マイナンバーカードの申請者には健康保険証への紐付けを推奨しており、実際に一定数は紐付けしていただいている。</p> <p>問. 資格確認書の有効期間を1年として、更新の度にマイナ保険証への切替を案内した方が、より効果的にマイナ保険証への移行が進むのではないか。</p> <p>答. 資格確認書の送付時やイベントなどにおいて、分かりやすいチラシ等を配布し、マイナ保険証の有用性をしっかり周知していく。また、今後の普及状況を見て、有効期間の運用については柔軟に対応していく。</p> <p>意見. 高齢者や認知症の方など、当事者が自分で切り替えることが難しい場合は、市で適切にサポートし、積極的に切替が進む方策を考えるべき。</p>
会 議 結 果	原案了承